

# けっ 血

「**血**」の役割は 全身に栄養を与えて臓器の働きを高める。

## 蘇せいシリーズ 7 (血系)

### 「**活**けつ**丹**」



漢方では、「**血**と五臓は密接な関係にあり、心は**血**の循環を司り、肝は**血**を蔵し、脾は**血**の動きを調整している」。そして、「**血**は全身を循環して五臓六腑をはじめ、皮毛、骨肉など人体を構成するあらゆるものに栄養を与えて、それらの機能活動を盛んにしている」と説明されています。つまり血液と同じものと考えて良さそうですが、次のような説明もあります。

「**血**の過不足が精神や意識など、感情的な面に大きな影響を及ぼす。反対に精神や意識が異常に刺激を受けると、**血**の運行に変化が生じ、例えば過度に怒ると**血**気が逆上してひどいときには吐血が起こることもある」とされています。

ということは、「**血**」は西洋医学的な機能に置き換えてみると、

①循環器（心臓・血管系）や内分泌系（ホルモンなどの分泌系）の機能の総称であ

り、②血液で栄養素を循環させたり、ホルモンで生体を微調整するという機能を併せ持ったものと考えられます。

「**血**」の異常には、**血**が不足する「**血**虚」と、**血**の循環が滞る「**血**瘀」があります。**血**虚になると、顔色が悪い、皮膚の乾燥や荒れ、頭髪が抜けやすい、眼精疲労、こむら返りなどの症状が現れます。「**血**瘀」は女性に多く、口の乾き、色素沈着、眼の周りのクマ、生理不順、腰痛、不眠、不安などが主な症状です。

「**血**虚」、「**血**瘀」のどちらの症状にも蘇せいシリーズの「**活**けつ**丹**」が有効です。